

内閣府 原子力政策担当室 担当 あて FAX : (03) 3581-9828

## 「原子力委員会研究開発専門部会 ご意見を聴く会」参加申込用紙

|            |   |  |
|------------|---|--|
| 住 所        | 〒 |  |
| ふりがな       |   |  |
| 氏 名        |   |  |
| 連絡先電話番号    |   |  |
| 連絡先 FAX 番号 |   |  |

※氏名、住所及び電話番号については必ずご記入ください。

## &lt;研究開発専門部会における主な検討の論点&gt;

**論点-1 ; 原子力研究開発に係る資源・体制のあり方**

国や民間の、原子力に対する研究開発投資が減少傾向にある中で、多くの大規模プロジェクトが進行している状況下において、我が国の原子力技術の基礎基盤的な部分から優先度の高い大規模な開発までをバランス良く支える観点から、国内外での協力、分担を視野に、資金的、人的資源をどのように有効に配分していくのか検討する必要があるのではないか。

**論点-2 ; プロジェクト研究と基礎基盤研究の連携のあり方**

基礎基盤研究は、将来の環境変化や不確かさに対する弾力性を保つ意味でも重要であることから、プロジェクト研究との連携も視野に入れ、それを充実するための検討が必要ではないか。

**論点-3 ; 原子力技術の産学官連携、技術移転のあり方**

特にエネルギー利用に関する研究開発に関して、開発期間が長期に及ぶことから、国が主導してきた研究開発の所要の成果が、事業環境、社会環境などの変化にも柔軟に対応できるような、ユーザに有効に技術移転される仕組みを検討することが必要ではないか。

**論点-4 ; 大型研究開発施設・設備の有効利用、環境整備のあり方**

核物質を取り扱うなど原子力に特徴的な研究開発施設・設備の維持・整備が著しく困難となっている現状において、それらの有効利用や環境整備のあり方について、様々な社会的背景を考慮しながら検討していく必要があるのではないか。